

**令和4年度補正・品目団体輸出力強化緊急支援事業（令和5年度実施）
（海外等における販路開拓活動）**

1. 取組名：香港向けスイカ販売促進活動
2. 事業実施者名：日本青果物輸出促進協議会（日本園芸農業協同組合連合会）
3. 実施期間：令和5年7月8日～30日
4. 対象国：香港
5. 品目：すいか
6. 渡航行程

香港向けスイカ販売促進活動渡航行程表

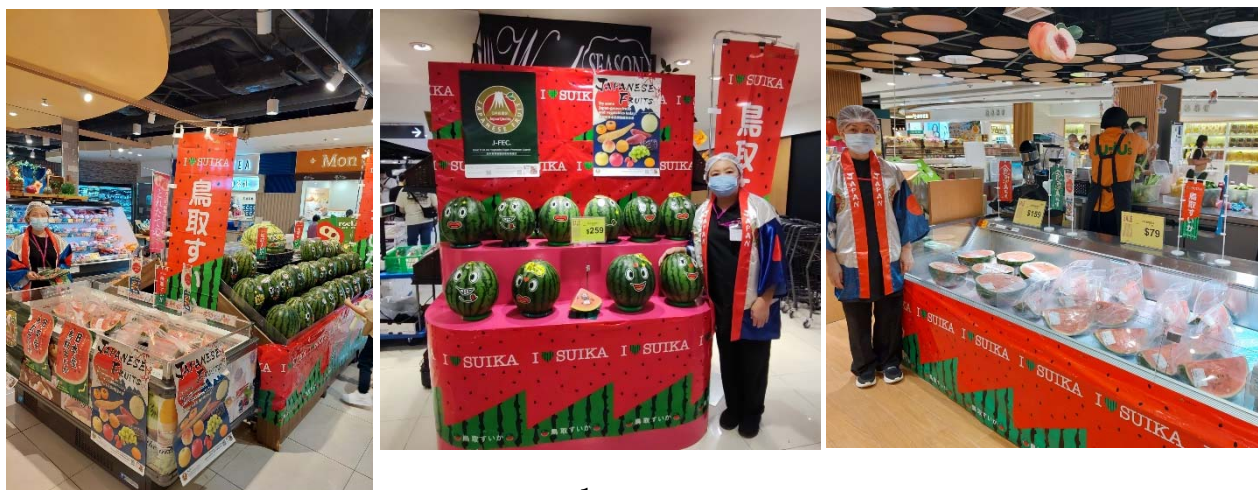
月日	行程・内容
7月8日	成田・関空→香港
7月9日	スイカ販促実施店舗視察
7月10日	商談（店舗バイヤー・輸入業者）
7月11日	香港→成田・関空

7. 販売促進活動内容：

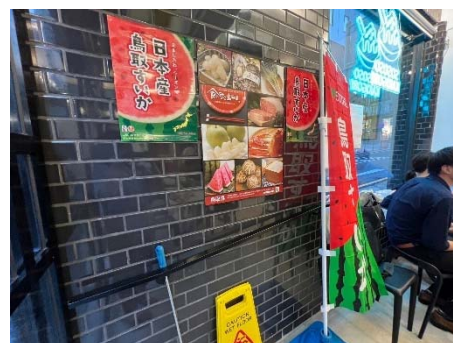
	実施店舗	実施期間
店頭試食宣伝	AEON STYLE Kornhill 1店他、計5店舗	7月8日～9日、15日～16日、7月22日～23日、29日～30日
調理デモ	YATA Tai po店	7月9日
コラボメニュー提供	Sososo Kakigori	7月7日～21日

昨年の販促活動は、新型コロナウイルス感染症流行の状況を伺いつつ、売り場での棚装飾やマネキンによる呼び込みのみの実施に留まったが、感染症の流行が収まったため、4年ぶりに試食品を提供した。店頭では、統一販促資材による売り場装飾に加え、マネキンによる試食宣伝を実施し、来客者に振る舞った。来客者の反応は良好で、順調な販売につながり、バイヤーから翌年の取扱い継続希望を受けた。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着き、香港から日本を含む海外への渡航者が増えたことでコロナ禍と比較すると内食需要が減っていた中での販売となった。安価で良食味な中国産スイカが出回る中、差別化を図るためには、食味を押し出した店頭でのPR活動はより重要となるため、今後も継続し輸出拡大につなげたい。



また、渡航中は自己負担で実施した量販店店頭での調理デモやコラボメニューを提供している飲食店も視察した。



以上